

令和3年（2021年）12月15日
 熊本県教育庁市町村教育局義務教育課
 // 県立学校教育局高校教育課

令和3年度全国学力・学習状況調査の
 教育事務所管内等及び県立中学校の結果と取組について

このことについて、令和3年（2021年）5月27日（木）に実施されました標記調査における各管内等及び県立中学校の結果と取組の内容は、以下のとおりです。

1 教育事務所管内等の状況

(1) 教科に関する調査結果概要（各管内等の公立小中学校及び義務教育学校）

	小学校		中学校	
	国語	算数	国語	数学
全国平均	64.7	70.2	64.6	57.2
県平均	66	70	64	55
宇城	67	70	62	54
玉名	68	72	62	52
菊池	67	71	65	56
阿蘇	65	68	64	55
上益城	63	68	63	54
八代	67	71	62	55
芦北	64	66	64	54
球磨	65	69	62	55
天草	67	71	64	55
山鹿市	70	74	66	56
熊本市	65	71	64	55

※数値は平均正答率(%) ※宇城、玉名、八代は、県立中の結果を含まない値
 ※網掛け部分は、全国平均を上回っている項目

(2) 県教育委員会の主な取組

県、市町村教育委員会及び学校の代表で構成する学力向上推進本部を設置し、県全体が一体となって「熊本の学び」を推進。本年度から3年間「誰一人取り残すことない学びの保障」と「教員一人一人の授業力向上」を柱とした「『熊本の学び』アクションプロジェクト」を展開。

【主な取組】

- 各学校の教員一人一人の授業力向上に向けた研修の実施
 - ・「熊本の学び」スタート・アップ研修
 - ・中学校数学担当を対象としたオンライン研修（講師：文部科学省教科調査官）
 - ・研究指定校による学力向上の研究成果の発表
- 支援を必要とする学校及び若手教員の授業力向上に向けた訪問指導の実施
 - ・学力向上重点支援地域を指定し、学力向上アドバイザーを配置するとともに、市

- 町村教育委員会と連携した学校支援
 - ・各教育事務所等の指導主事による継続した学校支援訪問
 - ・教育センター指導主事によるスクールサポート
- 各学校が行う授業改善や校内研修の取組を支援する参考資料の提供
 - ・全国学力・学習状況調査結果等の分析方法や校内研修で活用できる資料をホームページに掲載
 - ・「熊本の学び」に関する学校の取組事例集等をホームページに掲載
- 取組の成果等を検証する県学力・学習状況調査の実施（12月）
 - ・調査結果を基に、教員の授業及び子供の学習状況の成果と課題を明らかにし、学校総体で改善に取り組む学力向上検証改善サイクルの確立
 - ・実施後は、子供一人一人に学習のアドバイス等を記した個人票及び一人一人の課題に対応した学習プリントを提供

2 県立中学校の状況

(1) 教科に関する調査結果概要

	国語	数学
全国平均	64.6	57.2
県平均	64	55
県立中平均	83	78

※数値は平均正答率（％）

※網掛け部分は、全国平均を上回っている項目

(2) 主な取組

中高一貫教育校としての特長を生かした教育実践の推進

【主な取組】

- 探究型学習の推進
 - ・中学・高校の連続性を生かし、課題研究や海外研修など特色ある教育活動の実施
 - ・探究型学習の成果を発表する3校合同の発表会（グローバル・デイ）実施
- 研修会実施による授業力向上
 - ・教職員の資質向上のために県立中学校3校合同で教科研究協議会の開催
 - ・授業力向上のために各校の授業実践の好事例について情報共有
- ICTの活用推進
 - ・高等学校の先行実践校の活用事例を参考にした取組促進

担当	熊本県教育庁市町村教育局義務教育課 課長 竹中(6664) 審議員 藤岡(6651) 熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課 課長 重岡(6652) 審議員 石村(6784)
----	---